

鬼の顔版画

保育所 5歳児

ねらい

○ 版画を楽しみながら自分の中の鬼を製作する。

活動内容

- ① 絵本『じごくのラーメンや』の読み聞かせを行う。



- ② 子どもたちと鬼について話をする。
- ・知っているか
 - ・どんな鬼がいるか
 - ・どんな表情をしていたか

- ③ 製作をする
- ・版画



園児の様子

- ・よく読んでいた絵本なので、ストーリーを把握しながらどんな鬼がいるのか見ることに集中できた。
- ・たくさんの色の鬼がいることに気付いた。
- ・凹凸をつけないと版画に反映されないところが難しかったが、少し声かけをするだけで製作することができていた。

★指導のポイント

- ◆ 内容が把握できている絵本を読むことで鬼の色や表情を見ることにも集中できるようにした。
- ◆ 見本を見せることで出来上がりがどのようになるかイメージさせる。
- ◆ どのような鬼になったとしても自分だけの鬼なので失敗ではないことを伝え、否定的な声かけを極力避けた。

資料

『じごくのラーメンや』（荻田澄子／作 西村繁男／絵 教育画劇）